

古文化

受け継がれる、日本屋根の伝統美。

第128号



永保寺 観音堂
[岐阜県多治見市]



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

こけいざん
虎溪山
えいほうじ
永保寺

[岐阜県多治見市虎溪山町]

略縁起

臨済宗南禅寺派の虎溪山永保寺は、正和2年(1313)に夢窓国師により開創され佛徳禅師を開山とします。この地は中国故事「虎溪三笑」の話で有名な中国廬山の虎溪にあやかって虎溪山と名づけられました。

国宝の観音堂・開山堂を始め、国指定名勝庭園など多くの文化財があり、又併設されている臨済宗南禅寺派の雲水修行のための専門道場「虎溪僧堂」では、修行僧が雲水として修行に励んでいます。

国宝 観音堂 / 水月場 (表紙掲載写真)

明治34年に国宝指定された虎溪山の仏殿で、正称は水月場です。夢窓国師が来られた翌年の正和3年(1314)5月に建立されたもので、夢窓国師により建てられた建築物としてわが国に唯一現存するものです。須弥壇上には流木で組まれた岩窟式厨子が設けられ、聖観世菩薩坐像が祀られています。座像は像高62.5cm、室町時代の仏像の特色をよく表しており、昭和32年に岐阜県指定の重要文化財となりました。



聖観世音菩薩坐像

この須弥壇背後には彩色地蔵菩薩が描かれており、観音堂北面には庇護の檀越や縁者、亡僧の位牌が祀られています。これらの古位牌群約170基は歴史資料として昭和33年多治見市文化財に指定されました。

むさいきょう
無際橋

無際橋は太鼓橋とも呼ばれ、永保寺庭園にある臥龍池の此岸(煩惱にまみれた現実世界)と彼岸(煩惱から解放された世界)を結びます。無際とは限りの無い永遠という意味で、此岸も彼岸も表裏一体ですから兩岸に架かる橋は無際橋とされています。

夢窓国師来山後の正和3年(1314)2月に築造され、享和3年(1843)の絵図には亭舎の無い橋として描かれており、当初は土橋であったと考えられています。

亭舎の出現は明治14年(1881)の絵図からであり、安政4年(1857)の改築時に野村作十郎棟梁により付加さ



臥龍池に架かる反り橋「無際橋」

れたのではと推定されています。

無際橋の長さは16.7m、中央部で2.6mの高さがあり、亭舎は切妻造檜皮葺屋根で、両側に腰掛け付きの欄干が設けられています。

ほんのんがん
梵音巖、六角堂 / れいようでん
靈擁殿

観音堂の西に接してそばたつ梵音巖(岩)には庭園内に向かって十六羅漢石像が祀られています。この梵音とは仏の声という意味で、「梵」は清浄なことを表します。つまり、虎溪山の梵音巖は仏の声を発する清浄な岩であり、梵音の滝は仏の音を出す清浄な滝ということになります。

梵音巖上に建つ六角のお堂は、靈擁殿と呼ばれます。当初のお堂は享和3年(1803)の絵図に四角いお堂として描かれていますが、弘化1年(1844)頃に野村作十郎棟梁により六角堂として再建されたものと推定されています。内部には行基作と伝わる地蔵菩薩像が祀られ、千体地蔵として多治見市指定の文化財となっています。

我が国での地蔵信仰は、浄土思想による極楽往生と関係しています。浄土へ往生するだけの善根を積むことができず、墮地獄を恐れる民衆に、地獄に入って信者の苦を代わって受けるという地蔵の利益が受け入れられました。このような地蔵の性格から、虎溪山の地蔵堂は靈擁殿と呼ばれています。



地蔵菩薩像



切り立つ岩山「梵音巖」の頂部にある「六角堂(靈擁殿)」

令和4年度 第13回 定時会員総会の開催 事業報告など

令和4年度の定時会員総会を5月19日(木)に京都市文化財建造物保存技術研修センターにて行いました。43期事業報告、収支決算などについて慎重に審議され、原案通り議決、承認されました。

令和3年度 事業報告

1) 文化財屋根葺士養成研修事業 (国庫補助事業)

第24期生 後期の研修開始

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

2) 檜皮採取者(原皮師)養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 中級研修生(原皮師)研修開始

人数●17名

期間●令和3年10月12日(火)～令和4年2月4日(金)

研修区分●実習 560時間

実習場所●国有林/[中部森林管理局管内]

賤母(長野)

[近畿中国森林管理局管内]

大又(三重)、城山(山口)、三

上山(滋賀)、増位山(兵庫)、

妙法山(和歌山)

民有林/吉川八幡(岡山)、高塚古墳(岡山)

2) 採取中級会議

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

3) 森林管理署等の挨拶・打合せ

1) 調査場所●賤母国有林(長野県)

調査員●2名(指導員1名、担当理事1名)

期日●令和3年9月13日(月)、14日(火)

2) 調査場所●賤母国有林(長野県)

調査員●2名(指導員1名、担当理事1名)

期日●令和3年9月30日(木)

3) 調査場所●増位山国有林(兵庫県)

調査員●1名(担当理事1名)

期日●令和3年10月12日(火)、11月1日(月)

4) 研修生(原皮師)採取技術査定会

参加者●11名(理事4名、指導員2名、研修生5名)

期日●令和3年10月26日(火)、27日(水)

会場●吉川八幡宮(岡山県加賀郡)

5) ランク付会議

参加者●3名(執行理事1名、担当理事1名、事務局1名)

期日●令和4年3月7日(月)

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●ランク付け

3) 茅葺師養成研修事業(国庫補助事業)

1) 研修場所の調査視察

人数●2名(執行理事、担当理事)

期日●令和3年5月12日(水)、6月2日(水)

調査場所●奥溪家住宅(京都市上京区)、宅老所 心(滋賀県草津市)

2) 茅部会

1) 参加者●9名(会長、常務理事、執行理事、担当理事、理事1名、正会員3名、同席準会員1名)

期日●令和3年6月26日(土)

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●令和3年度茅葺師養成研修指導員選定について等

2) 参加者●9名(会長、常務理事、執行理事、担当理事、理事1名、正会員4名)

期日●令和3年8月3日(火)

会場●京都研修センター(京都市東山区)

内容●令和4年度研修事業について等

3) 茅葺師養成研修(中級)

1) 人数●4名(指導員1名、研修生3名)

期間●令和3年10月4日(月)～11月5日(金)

研修区分●実習232時間
実習場所●奥溪家住宅(京都市上京区)

②人 数●4名(指導員1名、研修生3名)
期 間●令和3年11月15日(月)～12月18日(土)
研修区分●実習248時間
実習場所●宅老所心(滋賀県草津市)

③人 数●5名(指導員2名、研修生3名)
期 間●令和4年1月25日(火)～29日(土)
研修区分●実習40時間
実習場所●大室山(静岡県伊東市)

4) 茅葺協議会(茅葺きフォーラム)
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

5) 茅収納庫入荷の茅調査視察(自主事業)
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

④屋根板製作者養成研修事業 (国庫補助事業)

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

⑤「主任文化財屋根葺士」 (京都市助成金)

1) 主任文化財屋根葺士検定会(檜皮葺)
人 数●1名
研修場所●山南研修センター(兵庫県丹波市)
事業内容●主任文化財屋根葺士の認定・採点(檜皮)
実 技／令和3年10月25日(月)～30日(土)
講義・学科／令和3年10月30日(土)
採 点／令和3年10月30日(土)
集 計／令和3年11月15日(火)
合格発表／令和3年11月25日(木)
検 定 員●外部5名(文化財建造物技術管理者)
内部9名(担当理事、会長、副会長、常務理事、理事4名、内部監事1名)

2) 主任文化財屋根葺士 認定証更新講習会
参 加 者●19名
期 日●令和3年11月26日(金)
会 場●京都研修センター(京都市東山区)
事業内容●認定証の更新講習会

⑥研修会

1) 指導者研修会

参 加 者●22名
期 日●令和3年6月25日(金)
会 場●京都研修センター(京都市東山区)
内 容●労働安全管理
講 師／公益社団法人奈良県労働基準協会 専務理事 鶴賀谷 修 様

2) 文化財研修会

参 加 者●60名
日 時●令和3年12月3日(金)13:00～16:00
会 場●延暦寺(滋賀県大津市)
内 容●講 話／延暦寺副執行総務部長「延暦寺について」 小嶋 覚俊 様
概要説明／滋賀県文化財保護課「国宝 根本中堂 修理概要」 菅原 和之 様
講 義／岡山理科大学「文化財保護における創造的活用」 江面 嗣人 様
建造物、保存修理現場見学(国宝 根本中堂大改修工事現場)

⑦普及啓発事業

1) ふるさと文化財の森「森が支える日本の技術 2021 公開セミナー」

期 日●令和3年11月6日(土)、7日(日)、12月8日(水)
後 援●京都府教育委員会、京都市教育委員会、林野庁 近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所、公益財団法人 大学コンソーシアム京都、公益財団法人 京都古文化保存協会、公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団
会 場●京都研修センター(京都市東山区)、清水寺(京都市東山区)、日吉大社(滋賀県大津市)、嵐山国有林(京都市右京区)
人 数●14名(名誉会員、会長、副会長、常務理事、担当理事、企画委員3名、研修生4名、事務局3名)
内 容●実演、展示、研修事業の公開

①伝統技術の実演、研修事業の公開

参 加 者●約1000名
日 時●令和3年11月6日(土)9:30～16:00
会 場●清水寺(京都市東山区)

②現場修理写真や道具・模型の展示(パネル展示)

参加者●1名
日時●令和3年11月6日(土)10:00～16:00
会場●京都研修センター(京都市東山区)

講師／楽焼窯元 和楽
八代 川寄 基生 様

③文化財講座

「世界の茅葺き技術～ヨーロッパを中心として～」

参加者●28名
日時●令和3年11月6日(土)10:30～12:00
会場●京都研修センター(京都市東山区)
講師●文化財審議会委員 日塔 和彦 様

④檜皮採取実演

参加者●607名
日時●令和3年11月7日(日)10:00～15:00
会場●日吉大社(滋賀県大津市)
人数●6名(会長、常務理事、担当理事1名、
理事1名、事務局1名、研修生1名)

⑤資材育成に関する研修事業

参加者●13名
日時●令和3年12月8日(水)13:30～15:00
会場●嵐山国有林(京都市右京区)
人数●2名(常務理事、担当理事)
内容●森林整備、除伐作業

2) 日本の技 体験フェア(文化庁主催)

参加者●約6000名
日時●令和3年11月20日(土)、21日(日)
10:00～17:00
会場●東京都(秋葉原)
人数●5名(理事3名、企画委員2名)

3) 特別講座

①第1回

参加者●24名
日時●令和3年12月4日(土)14:00～16:00
会場●京都研修センター(京都市東山区)
人数●4名(常務理事、担当理事、企画委員2名)
内容●講演「わたしたちの食べもの 暮らしが
未来をつくる」
講師／株式会社プラスリジョン
福井 佑実子 様

②第2回

参加者●20名
日時●令和4年2月19日(土)14:00～16:00
会場●京都研修センター(京都市東山区)
人数●4名(常務理事、担当理事、企画委員2名)
内容●講演「未来につなぐ日本人のこころ
楽焼作陶を100年先も続けていくために
“今できること、今やるべきこと”」

⑧文化財修理用屋根葺資材の確保事業

刈取量●大内宿茅場／刈取束数180段
河内長野茅場／刈取束数2880束

⑨檜皮採取の契約及び買受申込

- 1) 契約日●令和3年10月5日(火)
採取場所●[兵庫森林管理署]
増位山国有林(兵庫県姫路市)
- 2) 契約日●令和3年10月8日(金)
採取場所●[滋賀森林管理署]
三上山国有林(滋賀県近江八幡市)
- 3) 契約日●令和3年10月20日(水)
採取場所●[南木曾支署]
賤母国有林(長野県木曾郡)
- 4) 契約日●令和3年10月26日(火)
採取場所●[和歌山森林管理署]
妙法山国有林(和歌山県東牟婁郡)
- 5) 契約日●令和3年11月12日(金)
採取場所●[三重森林管理署]
大又国有林(三重県熊野市)
- 6) 契約日●令和4年1月6日(木)
採取場所●[山口森林管理事務所]
城山国有林(山口県岩国市)

⑩賃貸事業

京都市文化財建造物保存技術研修センター

①公益関係

期間●令和3年4月～令和4年3月
貸与先●浮世絵木版画彫摺技術保存協会、文化
財修理技術保存連盟、文化財豊保存会

②その他

期間●令和3年4月～令和4年3月
貸与先●京都旅企画、帝京平成大学

11 会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報を発行

[古文化] 第126号/令和3年7月31日発行

第127号/令和4年3月31日発行

[手練] 第16号/令和3年7月31日掲載(HPのみ)

12 その他法人の目的を達成するために必要な事業

1) 建造物パトロールの実施

実施なし

2) 文化財修理技術保存連盟

① 令和3年度 通常総会(第1回理事会)

期 日●令和3年10月23日(土)

会 場●京都研修センター(京都市東山区)

人 数●2名(会長、監事)

議 案●(1)令和4年度資料集についての意見
(2)文技連会報「工匠」の発行・編集方針について
(3)文技連の活動について望むこと
(4)その他

② 代表者・広報委員会

期 日●令和3年12月18日(土)

会 場●京都研修センター(京都市東山区)

人 数●1名(監事)

議 案●(1)設計管理者に対するヒヤリング結果に対する意見の集約
(2)世界文化遺産をどのように組み込み改編するか
(3)現資料集の技術資料編と積算資料編を分冊化することによるそれぞれの編集方針
(4)その他

③ 広報委員会

期 日●令和4年2月16日(水)

会 場●京都研修センター(京都市東山区)

人 数●1名(監事)

議 案●(1)各保存会の令和5年版において改編される具体的な事項
(2)ほんものを見極めるコラムをユネスコ「工匠の技」のコラムに改めることは可能であるか
(3)令和4年12月発行までのスケジュールについて

(4)その他

3) ユネスコ世界無形文化遺産登録 授与式

日 時●令和3年11月19日(金)10:00~

会 場●東京都

人 数●2名(会長、常務理事)

4) 全国文化財保存技術連合会

令和3年度総会

期 日●令和3年11月20日(土)

会 場●東京都(秋葉原)

人 数●2名(会長、常務理事)

議 題●(1)令和2年度事業報告及び収支決算について

(2)令和4年度事業計画及び収支予算(案)について

5) (公社)全国国宝重要文化財所有者連盟 連絡協議会

今年度は未開催

6) 京都女子大学 家政学部 生活造形学科「伝統技法演習」

期 日●令和3年12月1日(水)、12月8日(水)

会 場●京都研修センター(京都市東山区)

人 数●5名(担当理事1名、事務局2名、実演者2名)

内 容●伝統的屋根葺技術の説明、檜皮材拵え実演、屋根葺体験

引 率 者●京都女子大学 教授 鶴岡 典慶

参 加 者●学生 48名

7) 京都橘大学「産業文化論」

期 日●令和3年12月16日(木)

会 場●京都橘大学(京都市山科区)

人 数●1名(会長)

内 容●檜皮採取技術の講演

参 加 者●学生 60名

8) ふるさと文化財の森システム推進事業専門委員会

期 日●令和4年3月11日(金)

会 場●東京都

人 数●1名(会長)

議 案●(1)令和3年度 ふるさと文化財の森システム推進事業

(2)令和4年度 ふるさと文化財の森システム推進事業

(3)その他

収支決算書総括表

令和3年4月1日から令和4年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金等収入	0	0							
会 費 収 入	6,856,000	6,856,000							
寄 付 金 収 入	200,000	200,000							
国庫補助金収入	26,900,000					1,103,000	9,467,000	16,330,000	0
助 成 金	1,000,000				1,000,000				
負 担 金 収 入	2,124,731				28,769	48,087	1,528,294	519,581	0
雑 収 入	203,365	270	163,351	39,736	0	1	2	5	0
事 業 収 入	10,012,680		9,936,950	75,730					
受 託 費 収 入	1,118,817		1,118,817						
繰 入 金 収 入	2,000,000	0		2,000,000					
当期収入合計	50,415,593	7,056,270	11,219,118	2,115,466	1,028,769	1,151,088	10,995,296	16,849,586	0
前期繰越収支差額	15,693,563	2,584,917	13,063,223	45,423	0	0	0	0	0
収 入 合 計	66,109,156	9,641,187	24,282,341	2,160,889	1,028,769	1,151,088	10,995,296	16,849,586	0

2. 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一 般 管 理 費	11,624,240	6,044,619	4,228,776	1,350,845					
管 理 委 託 費	1,639,648		1,012,310	627,338					
茅場管理事業費	0		0						
売上材料原価	4,634,000		4,634,000						
養成関連事業費	0		0						
研修会事業費	885,283		885,283						
普及活動事業費	1,538,126		1,538,126						
檜皮採取事業費	0		0						
助成金事業費	1,028,769				1,028,769				
屋根養成研修費	1,151,088					1,151,088			
茅葺技能者研修費	10,995,296						10,995,296		
採取者養成研修費	16,849,586							16,849,586	
板製作者養成研修費	0								0
繰 入 金 支 出	2,000,000		2,000,000						
当期支出合計	52,346,036	6,044,619	14,298,495	1,987,183	1,028,769	1,151,088	10,995,296	16,849,586	0
当期収支差額	-1,930,443	1,011,651	-3,079,377	137,283	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	13,763,120	3,596,568	9,983,846	182,706	0	0	0	0	0

令和4年度事業計画

①文化財屋根葺士養成研修事業 (国庫補助事業)

第24期生 後期の研修開始

人 数●3名
期 間●令和4年5月～9月予定
研修区分●実習696時間
講義場所●京都研修センター(京都市東山区)
実習場所●岐阜・滋賀方面等

②檜皮採取者(原皮師)養成研修事業 (国庫補助事業)

1) 中級研修生(原皮師)研修開始

人 数●11名
期 間●令和4年8月22日(月)～令和5年1月
27日(金)予定
研修区分●実習1216時間(内査定会16時間)
歩道整備40時間
実習場所●国有林/[中部森林管理局管内]
賤母(長野)
[近畿中国森林管理局管内]
仏通寺(広島)、城山(山口)、
西通山(兵庫)
市有林/[秩父市]旧大滝村栃本(埼玉)
民有林/[吉備中央町]個人山(岡山)、羽賀
寺(福井)

2) 採取中級会議

参加者●14名
期 日●令和4年6月予定
会 場●京都研修センター(京都市東山区)

3) 森林管理署等の挨拶・打合せ

人 数●3名
期 間●令和4年5月～8月予定
場 所●中部森林管理局管内(長野)、近畿中国
森林管理局管内(大阪・滋賀・山口・兵庫)、
秩父市旧大滝村栃本(埼玉)

4) 檜山の調査

調査員●20名
期 間●令和4年5月～8月予定
調査場所●中部森林管理局管内、近畿中国森林管理
局管内、稲荷神社、吉川八幡宮、高塚古
墳、吉備中央町個人山(岡山)

5) 研修生(原皮師)採取技術査定会

参加者●11名
期 日●令和4年10月予定
会 場●仏通寺(広島)

③茅葺師養成研修事業(国庫補助事業)

1) 茅葺師養成研修(中級)

人 数●6名予定
期 間●令和4年6月～11月予定
研修区分●実習240時間
実習場所●山南町研修センター・中国地方方面

2) 茅刈り研修

人 数●3名予定
期 日●令和5年1月予定
研修区分●実習48時間
実習場所●大室山(静岡県伊東市)

3) 茅部会

参加者●12名
期 日●未定
研修場所●京都研修センター(京都市東山区)
内 容●「主任文化財屋根葺士」検定会及び茅葺
に関する問題点等

4) 研修場所の調査視察

人 数●3名
期 間●令和4年5月～8月 予定
調査場所●中国地方方面

5) 茅収納庫入荷の茅調査視察(自主事業)

調査員●3名
期 間●令和4年6月～7月予定
調査場所●大内宿(福島県南会津郡)

④屋根板製作者養成研修事業 (国庫補助事業)

人 数●3名
期 間●令和4年10月頃予定
研修区分●実習96時間
実習場所●島根方面

5 「主任文化財屋根葺士」 (京都市助成金)

1) 第13回 [茅] (※茅葺のみの実施)

人 数 ● 1名予定
期 間 ● 令和4年10月予定
研修場所 ● 山南研修センター(兵庫県丹波市)
事業内容 ● 檜皮・柿葺士または茅葺師として10年以上従事し、今後とも活動する意志があると認められる葺士を対象として、年1回屋根葺の高度な技術及び知識を修得しているか否かを実技、座学で評価する。合格者には認定書を発行する。

2) 主任文化財屋根葺士 認定証更新講習会

参加者 ● 19名
期 日 ● 令和4年11月予定
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)
事業内容 ● 認定証の更新講習会

6 研修会

1) 指導者研修会

参加者 ● 30名
日 時 ● 未定
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)
内 容 ● 未定

2) 文化財研修会

参加者 ● 約100名
期 日 ● 令和4年予定
会 場 ● 未定
内 容 ● 現場見学や文化財講演会を通じ、古来より先人達が築いてきた心と技を学ぶ。

7 普及啓発事業

1) 特別講座

参加者 ● 各50名程度
期 間 ● 令和4年6月～令和5年2月
計2回予定
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)
内 容 ● 一般の方々を対象に日本の伝統文化のみならず様々な分野から講師を招き、人数制限を行ったうえ講演会を開催する。

2) 日本の技 体験フェア(文化庁主催)

人 数 ● 8名(保存会関係者)

期 日 ● 未定
会 場 ● 未定

3) ふるさと文化財の森システム推進事業

森が支える日本の技 2022 公開セミナー
期 間 ● 令和4年9月～11月予定
会 場 ● 京都研修センター(京都市東山区)他

8 文化財修理用屋根葺資材の確保事業

檜皮資材確保及び茅資材確保

優良な檜皮資材及び茅材の生産と確保の為、檜皮山管理及び茅場管理。

9 檜皮採取の契約及び買受申込 (国庫補助事業)

国有林 ● [中部森林管理局管内] 賤母(長野)、[近畿中国森林管理局管内] 城山(山口)、仏通寺(広島)、西通山(兵庫)
市有林 ● [秩父市] 旧大滝村栃本(埼玉)
民有林 ● 岡山地方、羽賀寺(福井)

10 賃貸事業

市民の文化の向上及び発展に資するため、文化財建造物その他の文化財を保存するための技術の継承を図るための事業を実施する法人等に施設を貸与する。

京都市文化財建造物保存技術研修センター

期 間 ● 令和4年4月～令和5年3月
貸 与 先 ● 京都市、(一財)全国伝統建具技術保存会、(一社)社寺建造物美術保存技術協会、及び各種選定保存技術保存団体等

11 会報等の発行

保存会に必要な事業実施の報告等を内容とした会報「古文化」を年2回、準会員の「手練」を年1回編集発行。
[古文化] 第128号/令和4年7月31日発行予定
第129号/令和5年1月31日発行予定
[手 練] 第17号/令和4年7月31日掲載(HPのみ)
[国庫補助事業報告書]/令和5年3月31日

12 その他法人の目的を達成するために必要な事業

1) ふるさと文化財の森システム推進事業専門委員会

「ふるさと文化財の森設定について等」

期 日 ●令和4年予定

2) 「伝統建築工匠の技」の保存、活用及び発展を推進する会 全体会議

期 日 ●令和4年予定

3) 文化財修理技術保存連盟

令和4年度 通常総会

期 日 ●令和4年予定

4) 全国文化財保存技術連合会 総会

期 日 ●令和4年予定

5) 公益社団法人 全国国宝重要文化財所有者連盟 連絡協議会

期 日 ●令和5年3月予定

新役員の紹介

5月19日(木)に開催された第13回定時会員総会により、令和4・5年度の理事・監事が下記のとおり選出されましたので、ご報告致します。

理事(会長)	大野 浩二
〃 (副会長)	友井 辰哉
〃 (常務理事)	田中 敬二
〃	岩崎 剛
〃	川田 徳宏
〃	河村 雅史
〃	児島 真介
〃	長崎 貴宣
〃	松村 正徳
監事	村上 英明
〃 (外部監事)	西川 吉典

収支予算書総括表

令和4年4月1日から令和5年3月31日

1. 収入の部

(単位;円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
入会金等収入	2,100,000	2,100,000							
会 費 収 入	6,740,000	6,740,000							
寄 付 金 収 入	0	0							
国庫補助金収入	42,200,000					9,000,000	5,700,000	26,300,000	1,200,000
負 担 金 収 入	908,000				260,000	340,000	100,000	50,000	158,000
事 業 収 入	10,420,000		10,120,000	300,000					
雑 収 入	102,178	1,068	100,100	1,010					
受 託 費 収 入	1,583,513		1,583,513						
繰 入 金 収 入	1,700,000	0		1,700,000					
助 成 金	500,000				500,000				
当期収入合計	66,253,691	8,841,068	11,803,613	2,001,010	760,000	9,340,000	5,800,000	26,350,000	1,358,000
前期繰越収支差額	13,763,120	3,596,568	9,983,846	182,706	0	0	0	0	0
収 入 合 計	80,016,811	12,437,636	21,787,459	2,183,716	760,000	9,340,000	5,800,000	26,350,000	1,358,000

2. 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計	センター会計	助成金会計	屋根会計	茅 会 計	採取会計	板製作会計
一 般 管 理 費	11,857,100	5,926,000	4,578,000	1,353,100					
管 理 委 託 費	625,798			625,798					
茅場管理事業費	150,000		150,000						
売上材料原価	1,950,000		1,950,000						
養成関連事業費	0		0						
研修会事業費	1,850,000		1,850,000						
普及活動事業費	2,400,000		2,400,000						
檜皮採取事業費	0		0						
森林整備事業	0		0						
助成金事業費	760,000				760,000				
屋根養成研修費	9,340,000					9,340,000			
茅葺技能者研修費	5,800,000						5,800,000		
採取者養成研修費	26,350,000							26,350,000	
板製作者養成研修費	1,358,000								1,358,000
繰 入 金 支 出	1,700,000		1,700,000						
当期支出合計	64,140,898	5,926,000	12,628,000	1,978,898	760,000	9,340,000	5,800,000	26,350,000	1,358,000
当期収支差額	2,112,793	2,915,068	-824,387	22,112	0	0	0	0	0
次期繰越収支差額	15,875,913	6,511,636	9,159,459	204,818	0	0	0	0	0

文化財屋根葺土養成研修 第24期生 後期研修 始まる

期 間 ● 令和4年5月9日(月)～9月17日(土)
場 所 ● 文化財建造物保存技術研修センター 他

令和4年度 文化財屋根葺土養成研修 第24期生の後期研修が橋本浩太郎(株式会社 河村社寺工殿社)、品川琉心(田中社寺 株式会社)、川瀬皆人(田中社寺 株式会社)の3名で始まりました。

後期の研修内容としては、材料整形・葺実習(京都研修センター)、現場実習(各会社)、専門工法、積算、仕様、工程管理、建築史演習、実測、製図、卒業実習となります。短い日数の中でこれだけのことを勉強し、理解して身に付けていくのは大変だと思います。この研修で屋根葺土としての必要な知識と技術を習得し、研修終了後にはこの研修を受けて良かったと言えるような研修にしてください。

最後になりますが、ご指導をいただく関係者の皆様には、この屋根葺土養成研修が有意義なものになるように、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



材料整形



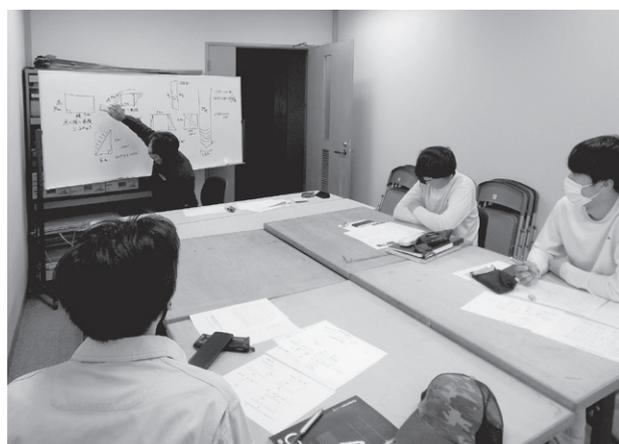
葺実習



現場実習



竹釘製作



座学

建築史演習

期 間 ● 7月20日(水)・21日(木)

講 師 ● OFFICE 萬瑠夢 代表／元滋賀県教育委員会 文化財保護課 工事監督 村田 信夫 氏

研修場所 ● 石山寺、園城寺、日吉大社、賀茂別雷神社、大報恩寺、北野天満宮

■北野天満宮



北野天満宮 (京都府)



国宝 北野天満宮 本殿、石の間、拝殿及び楽の間 (京都府)

■日吉大社



日吉大社 山王鳥居近く (滋賀県)

■大報恩寺



国宝 大報恩寺 本堂 (京都府)

■石山寺



石山寺 国宝 三間多宝塔 (滋賀県)



石山寺 重要文化財 東大門 (滋賀県)

会 員 名 簿

公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会の会員名簿をご紹介します。届け出内容等に変更がございましたら、事務局 Tel 075-541-7727 か Fax 075-532-4064 までお知らせください。

■法人・個人登録(檜皮葺・柿葺、茅葺、檜皮採取、屋根板製作部門)

No.	正会員名	担当者名	〒	住 所	TEL	HP アドレス
					FAX	メールアドレス
1	明石屋根工事(有)	長崎 貴宣	701-0303	岡山県都窪郡早島町前潟 126-2	086-482-0056 086-483-1212	
2	(有)池田社寺	池田 民哉	815-0037	福岡市南区玉川町17-19	092-541-7593 092-512-8288	
3	(有)石塚商店	石塚 直幸	669-3154	兵庫県丹波市山南町梶 525-1	0795-76-1064 0795-76-2119	
4	岩崎社寺工業(株)	岩崎 剛	526-0814	滋賀県長浜市石田町 493-2	0749-62-4743 0749-62-5628	https://yanecho.com/about/
5	(株)上野建設	上野 千代榮	037-0316	青森県北津軽郡中泊町 芦野字堤の袖148-75	0173-57-3825 0173-57-3227	
6	(有)大城戸社寺工業	大城戸 昇	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町 黒田432	0795-28-4631 0795-28-4682	
7	(有)大西茅葺	大西 謙之	578-0924	大阪府東大阪市吉田 1丁目12-20	072-961-6015 072-961-6015	kayabuki2014@sage.ocn.ne.jp
8	(株)大野檜皮工業	大野 浩二	669-3101	兵庫県丹波市山南町上滝 855	0795-78-0352 0795-71-4129	
9	(株)小山社寺工業所	小山 真人	812-0054	福岡市東区馬出5-36-43	092-641-4847 092-641-2278	oyamashaji@orion.ocn.ne.jp
10	狩野興建(株)		812-0054	福岡市東区馬出5-26-11	092-651-2345 092-651-3060	
11	亀井 輝彦	亀井 輝彦	677-0013	兵庫県西脇市日野町 302-1	0795-23-5332 0795-23-5332	http://www.kamei-shaji.com/ t.kamei.728@gmail.com
12	(株)茅葺屋根保存協会	水野 暁彦	329-0516	栃木県下野市大光寺 1丁目5番11号	0285-51-0786 0285-52-1586	https://www.kayabuki.co.jp kemuler@kayabuki.co.jp
13	(株)河村社寺工殿社	河村 雅史	520-0113	滋賀県大津市坂本 2-8-33	077-578-0229 077-578-0169	
14	岸田工業(株)	岸田 信行	607-8464	京都市山科区上花山 久保町74-1	075-593-2325 075-581-9498	http://kishida-kogyo.com kishida@waltz.ocn.ne.jp
15	(有)吉川社寺	吉川 昌治	699-1822	島根県仁多郡奥出雲町 下横田457-1	0854-52-2026 0854-52-2168	
16	木下 岩男	木下 岩男	526-0814	滋賀県長浜市石田町588	0749-62-7160 0749-62-7186	
17	楠本 浩史	楠本 浩史	648-0211	和歌山県伊都郡高野町 高野山73-4	0736-56-2154 0736-56-2158	hiwadabukifuruya@iaa.itkeeper.ne.jp
18	(有)熊谷産業	熊谷 秋雄	986-0202	宮城県石巻市北上町 浦字行人前190	0225-67-2045 0225-67-2032	postmaster@kayabukiyane.com
19	栗山木工(有)	栗山 由己	399-5504	長野県木曾郡大桑村野尻 2271-6	0264-55-2134 0264-55-4034	info@kokeraya.com
20	(株)越乃かやぶき	大石 保男	946-0216	新潟県魚沼市須原 1000番1	025-797-3387 025-797-4032	http://www.koshino-kayabuki.com kayabuki@waltz.ocn.ne.jp

No.	正会員名	担当者名	〒	住 所	TEL	HP アドレス
					FAX	メールアドレス
21	(株)児島工務店	児島 真介	700-0827	岡山市北区平和町 4-7	086-232-2223	https://www.kojima1720.com
					086-223-9424	kojima2223@nifty.com
22	小 西 繁 俊	小西 繁俊	639-3115	奈良県吉野郡吉野町 吉野山526-2	07463-2-8510	konishikougei@kcn.jp
					07463-2-8510	
23	阪 上 卓	阪上 卓	648-0037	和歌山県橋本市賢堂 182	0736-32-0791	
					0736-32-0791	
24	(有)社寺工芸大紀堂	大城戸 一秀	679-0302	兵庫県西脇市黒田庄町 黒田268-2	0795-28-3005	
					0795-28-4784	
25	杉 本 惣 一	杉本 惣一	616-8041	京都市右京区花園 寺ノ前町 26	075-464-5970	
					075-464-5970	
26	隅 田 隆 蔵	隅田 隆蔵	633-2136	奈良県宇陀市大宇陀区 大熊 579	0745-83-2870	
					0745-83-2870	
27	田中社寺(株)	田中 敬二	500-8483	岐阜市加納東丸町 2-20	058-272-2871	http://www.tanakashaji.co.jp
					058-276-1329	info@tanakashaji.co.jp
28	谷上社寺工業(株)	川田 徳宏	633-0053	奈良県桜井市谷旭町 904-2	0744-42-2790	https://www.tanigamisyaji.co.jp
					0744-42-5389	tanigamik@helen.ocn.ne.jp
29	伝匠舎(株)石川工務所	石川 重人	404-0042	山梨県甲州市塩山上於曾 1990	0553-32-2170	
					0553-32-2171	
30	(株)友井社寺	友井 辰哉	669-3111	兵庫県丹波市山南町阿草 1302	0795-78-0810	https://www.tomoi-shaji.com
					0795-78-0002	tomoishaji@gmail.com
31	長谷部 直之	長谷部 直之	602-0036	京都市上京区室町通今出 川上ル西入蒔島屋町 143	075-451-3563	
					075-415-1388	
32	(有)ひわだや	佐々木 真	753-0036	山口市門政寺町 5-4	083-922-1651	
					083-922-1800	
33	(株)松村工務店	松村 正徳	529-1537	滋賀県東近江市市子殿町 1369番地	0748-55-8008	kkmatumura@ex.bw.dream.jp
					0748-55-8018	
34	(有)宮川屋根工業	塩田 隆司	604-0985	京都市中京区麩屋町通 竹屋町上ル舟屋町 415	075-231-3396	miya-ne@taupe.plala.or.jp
					075-212-2040	
35	(株)村上社寺工芸社	村上 英明	669-3103	兵庫県丹波市山南町篠場 443-1	0795-78-0158	https://murakamisyaji.com/
					0795-78-0708	murakamisyaji.cic@beach.ocn.ne.jp
36	山 香 正	山香 正	872-0103	大分県宇佐市北宇佐 1551	0978-37-3393	
					0978-37-3393	

(2022.4.1 現在)

■名誉会員

No.	名誉会員名	〒	住 所	TEL	FAX
1	岩 崎 長 蔵	526-0814	滋賀県長浜市石田町 493-2	0749-62-4743	0749-62-5628
2	小山 儀一郎	812-0054	福岡市東区馬出 5-36-43	092-641-4847	092-641-2278
3	河 村 直 良	520-0113	滋賀県大津市坂本 2-8-33	077-578-0229	077-578-0169
4	岸 田 重 信	607-8464	京都市山科区上花山久保町 74-1	075-593-2325	075-581-9498
5	熊 谷 貞 好	986-0202	宮城県石巻市北上町橋浦南釜谷崎 340	0225-67-2045	0225-67-2032
6	長崎 眞知夫	701-0303	岡山県都窪郡早島町前湯 126-2	086-482-0056	086-483-1212
7	松 村 正 義	529-1537	滋賀県東近江市市子殿町 1369	0748-55-8008	0748-55-8018
8	児 島 研 輔	700-0827	岡山市北区平和町 4-7	086-232-2223	086-223-9424

(2022.5.19 現在)

■賛助会員

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
1	社 寺	關 伽 井 坊	744-0024	山口県下松市末武上398	0833-44-8409
2		天 野 山 金 剛 寺	586-0086	大阪府河内長野市天野町996	0721-52-2046
3		伊 賀 八 幡 宮	444-0075	愛知県岡崎市伊賀町東郷中86	0564-26-2789
4		石 山 寺	520-0861	滋賀県大津市石山寺1-1-1	077-537-0013
5		石 上 神 宮	632-0014	奈良県天理市布留町384	0743-62-0900
6		巖 島 神 社	739-0588	広島県廿日市市宮島町1-1	0829-44-2020
7		出 雲 大 社	699-0701	島根県出雲市大社町杵築東195	0853-53-3100
8		石 清 水 八 幡 宮	614-8588	京都府八幡市八幡高坊30	075-981-3001
9		宇 佐 神 宮	872-0102	大分県宇佐市南宇佐2859	0978-37-0001
10		永 保 寺	507-0014	岐阜県多治見市虎溪山町1-40	0572-22-0351
11		比 叡 山 延 暦 寺	520-0116	滋賀県大津市坂本本町4220	077-578-0551
12		大 崎 八 幡 宮	980-0871	宮城県仙台市青葉区八幡4-6-1	022-234-3606
13		大 神 神 社	633-8538	奈良県桜井市三輪1422	0744-42-6633
14		大 山 祇 神 社	794-1393	愛媛県今治市大三島町宮浦3327	0897-82-0032
15		意 賀 美 神 社	598-0024	大阪府泉佐野市上之郷45	072-468-0540
16		尾 張 大 國 霊 神 社	492-8137	愛知県稲沢市国府宮1-1-1	0587-23-2121
17		園 城 寺	520-0036	滋賀県大津市園城寺町246	077-522-2238
18		柏 原 八 幡 宮	669-3309	兵庫県丹波市柏原町柏原八幡山1-1	0795-72-0156
19		鹿 島 神 宮	314-0031	茨城県鹿嶋市宮中2306-1	0299-82-1209
20		春 日 大 社	630-8212	奈良市春日野町160	0742-22-7788
21		香 取 神 宮	287-0017	千葉県香取市香取1697	0478-57-3211
22		賀 茂 神 社	671-1332	兵庫県たつの市御津町室津74	079-323-3171
23		賀 茂 御 祖 神 社	606-0807	京都市左京区下鴨泉川町59番地	075-781-0010
24		賀 茂 別 雷 神 社	603-8047	京都市北区上賀茂本山339	075-781-0011
25		吉 備 津 神 社	701-1341	岡山市北区吉備津931	086-287-4111
26		吉 備 津 彦 神 社	701-1211	岡山市北区一宮1043番地	086-284-0031
27		清 水 寺 (京 都)	605-0862	京都市東山区清水1-294	075-551-1234
28		清 水 寺 (安 来)	692-0033	島根県安来市清水町528	0854-22-2151
29		金 峯 山 寺	639-3115	奈良県吉野郡吉野町吉野山2498	0746-32-8371
30		杭 全 神 社	547-0046	大阪市平野区平野宮町2-1-67	06-6791-0208
31		熊 野 本 宮 大 社	647-1731	和歌山県田辺市本宮町本宮1110	0735-42-0009
32		気 多 大 社	925-0003	石川県羽咋市寺家町ク1-1	0767-22-0602

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
33	社 寺	國 前 寺	732-0048	広島市東区山根町32番1号	082-261-4578
34		国分寺(備中)	719-1123	岡山県総社市上林1046	0866-92-0037
35		金 剛 輪 寺	529-1202	滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺873	0749-37-3211
36		護 国 八 幡 宮	932-0836	富山県小矢部市埴生2992	0766-67-1220
37		西 明 寺	522-0254	滋賀県犬上郡甲良町池寺26	0749-38-4008
38		志波彦神社 鹽竈神社	985-8510	宮城県塩竈市一森山1-1	022-367-1611
39		真 珠 庵	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町52	075-492-4991
40		慈 眼 院	598-0021	大阪府泉佐野市日根野626	072-467-0092
41		十 三 神 社	640-1235	和歌山県海草郡紀美野町野中493	073-495-3755
42		浄 土 寺	722-0043	広島県尾道市東久保町20-28	0848-37-2361
43		住 吉 神 社	751-0805	山口県下関市一の宮住吉1-11-1	0832-56-2656
44		住 吉 大 社	558-0045	大阪市住吉区住吉2-9-89	06-6672-0753
45		瑞 龍 寺	933-0863	富山県高岡市関本町35	0766-22-0179
46		善 光 寺	380-0851	長野市元善町491	026-234-3591
47		談 山 神 社	633-0032	奈良県桜井市多武峰319	0744-49-0001
48		醜 醐 寺	601-1325	京都市伏見区醜醐東大路町22	075-571-0002
49		大 徳 寺	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町53	075-491-0019
50		太 宰 府 天 満 宮	818-0195	福岡県太宰府市宰府4-7-1	092-922-8225
51		竹 林 寺	739-2208	広島県東広島市河内町入野3103	082-437-1171
52		智 満 寺	427-0001	静岡県島田市千葉254	0547-35-6819
53		長 福 寺	701-2602	岡山県美作市真神414	0868-74-2026
54		津 島 神 社	496-0851	愛知県津島市神明町1	0567-26-3216
55		出 羽 三 山 神 社	997-0292	山形県鶴岡市羽黒町手向字手向7	0235-62-2355
56		東 福 寺	605-0981	京都市東山区本町15丁目778	075-561-0087
57		那 谷 寺	923-0336	石川県小松市那谷町ㄥ122	0761-65-2111
58	那 智 山 青 岸 渡 寺	649-5301	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町那智山8	0735-55-0001	
59	南 宮 大 社	503-2124	岐阜県不破郡垂井町宮代1734-1	0584-22-1225	
60	野 上 八 幡 宮	640-1141	和歌山県海草郡紀美野町小畑625	073-489-2162	
61	日 御 碕 神 社	699-0763	島根県出雲市大社町日御碕455	0853-54-5261	
62	日 吉 大 社	520-0113	滋賀県大津市坂本5-1-1	077-578-0009	
63	廣 八 幡 宮	643-0064	和歌山県有田郡広川町上中野206	0737-62-2371	
64	富士山本宮浅間大社	418-0067	静岡県富士宮市宮町1-1	0544-27-2002	
65	法 隆 寺	636-0115	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内1-1	0745-75-2555	

No.	職別	名 称	〒	住 所	TEL
66	社 寺	法 華 経 寺	272-0813	千葉県市川市中山2-10-1	047-334-3433
67		本 山 寺	708-1536	岡山県久米郡美咲町定宗403	0868-62-1050
68		御 上 神 社	520-2323	滋賀県野洲市三上838	077-587-0383
69		御 調 八 幡 宮	722-1513	広島県三原市八幡町宮内13	0848-65-8652
70		三 船 神 社	649-6123	和歌山県紀の川市桃山町神田101	0736-66-1620
71		美 保 神 社	690-1501	島根県松江市美保関町美保関608	0852-73-0506
72		妙 成 寺	925-0002	石川県羽咋市滝谷町ヨ1	0767-27-1226
73		宗 像 大 社	811-3505	福岡県宗像市田島2331	0940-62-1311
74		八 坂 神 社	563-0043	大阪府池田市神田4-7-1	072-751-3790
75		龍 源 院	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町82-1	075-491-7635
76	瑠 璃 光 寺	753-0081	山口市香山町7-1	083-922-2409	
77	六 所 神 社	444-0864	愛知県岡崎市明大寺町字耳取44	0564-51-2930	
1	そ の 他	神 宮 司 庁 営 繕 部	516-0023	三重県伊勢市宇治館町1	0596-24-1111
2		高 林 家 住 宅	591-8037	大阪府堺市北区百舌鳥赤畑町5-647	072-255-6998

(2022.4.1 現在)

■ 準会員

No.	氏名	職 種
1	青木 照幸	檜皮葺
2	青山 亨	檜皮葺・柿葺
3	朝野 達也	檜皮葺・柿葺
4	芦田 健太	檜皮葺・柿葺
5	蘆田 祐明	檜皮葺・柿葺
6	足立 健一	檜皮葺・柿葺
7	足立 大茂	檜皮葺・柿葺
8	安部 悟司	柿葺 屋根板製作
9	飯野 映稚	檜皮葺・柿葺
10	池田 陽輔	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
11	石井 潤	檜皮葺・柿葺
12	石川 良三	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
13	石塚 健一	竹釘製作
14	市原 健	檜皮葺・柿葺
15	一色 律男	檜皮葺・柿葺
16	伊藤 貴弘	檜皮葺・柿葺
17	伊藤 延行	檜皮葺・柿葺
18	伊藤 元輝	檜皮採取
19	井上 裕貴	檜皮採取
20	居原田 浩樹	檜皮葺・柿葺
21	入江 匠	檜皮葺・柿葺
22	岩崎 正	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
23	大西 薫利	檜皮葺・柿葺
24	大西 康純	茅葺
25	大野 隼矢	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
26	緒方 伸也	檜皮葺
27	岡野 史和	檜皮葺・柿葺
28	岡本 葉澄	檜皮葺・柿葺
29	奥田 治郎	檜皮葺・柿葺
30	奥田 正博	檜皮葺・柿葺
31	尾崎 良助	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
32	加々美 栄	茅葺
33	方山 和也	檜皮葺・柿葺
34	勝部 哲也	檜皮葺・柿葺
35	金沢 翔太	柿葺
36	包國 眞匠	檜皮葺・柿葺
37	金子 英生	檜皮葺・柿葺
38	嘉本 洋士	檜皮葺・柿葺
39	川瀬 皆人	檜皮葺・柿葺
40	河野 修二郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
41	菊池 保	茅葺
42	岸田 智太郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
43	岸田 直彦	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
44	吉川 圭一	檜皮葺・柿葺 屋根板製作
45	吉川 晋二	柿葺 屋根板製作
46	木戸 智裕	屋根板製作
47	木下 和也	檜皮葺
48	木下 真介	檜皮葺・柿葺
49	木村 健太	檜皮葺・柿葺
50	清田 幸臣	檜皮葺・柿葺

No.	氏名	職 種
51	栗山 弘忠	屋根板製作
52	栗山 光博	屋根板製作
53	栗山 雄二	屋根板製作
54	栗山 芳博	屋根板製作
55	小池 一平	檜皮葺・柿葺
56	後藤 哲夫	檜皮採取
57	小西 康介	檜皮葺・柿葺
58	小西 繁信	檜皮葺・柿葺
59	小西 洋介	茅葺
60	小原 一樹	檜皮葺・柿葺
61	近藤 竜太	檜皮採取
62	寒河江 清人	檜皮葺・柿葺
63	佐々木 綾子	檜皮葺
64	佐々木 孝則	茅葺
65	佐藤 偉人	茅葺
66	猿橋 成博	茅葺
67	澤田 昌己	檜皮葺・柿葺
68	品川 琉心	檜皮葺・柿葺
69	末岡 治人	檜皮葺・柿葺
70	須賀 均	檜皮葺 檜皮採取
71	須賀 将志	檜皮葺・柿葺
72	杉谷 功	檜皮葺・柿葺
73	高木 諒	屋根板製作
74	高平 勝也	檜皮葺・柿葺
75	竹森 暢哉	檜皮葺・柿葺
76	武山 貞秋	茅葺
77	立木 覚士	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
78	田中 智紗衣	管 理
79	田中 智也	管 理
80	寺田 美乃里	檜皮葺・柿葺
81	戸梶 憲幸	檜皮葺・柿葺
82	富田 啓介	茅葺
83	友井 康介	檜皮葺・柿葺
84	中島 信	茅葺
85	永瀬 慶祐	檜皮葺・柿葺
86	中西 純一	茅葺
87	中西 祥也	檜皮葺・柿葺
88	永原 光敬	檜皮葺・柿葺
89	中村 裕司	檜皮葺・柿葺
90	新津 侑樹	茅葺
91	西 裕之	檜皮葺・柿葺
92	西堀 大樹	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
93	西村 聡央	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
94	西村 信生	檜皮葺・柿葺
95	沼澤 修一	檜皮葺・柿葺
96	野谷 嘉邦	檜皮葺・柿葺
97	BAATARSUREN BAT ERDENE	茅葺
98	橋本 浩太郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
99	橋本 理恵	檜皮葺・柿葺
100	東 友一	檜皮葺・柿葺

[五十音順]

No.	氏 名	職 種
101	樋口 隆	茅 葺
102	檜 篤 広	檜皮葺・柿葺
103	平田 将大	檜皮葺・柿葺
104	平野 健太郎	檜皮葺・柿葺
105	平野 裕也	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
106	廣内 翔	檜皮葺・柿葺
107	深本 英昭	檜皮葺・柿葺
108	福岡 亮太	檜皮採取
109	福光 太郎	屋根板製作
110	藤中 竜也	檜皮葺・柿葺
111	藤原 諒	檜皮葺・柿葺
112	瀨上 大輔	檜皮葺・柿葺
113	古川 友喜	檜皮葺・柿葺
114	細見 和希	檜皮葺・柿葺
115	細見 知憲	檜皮葺・柿葺
116	細見 裕	檜皮葺・柿葺
117	堀内 博樹	檜皮葺・柿葺
118	堀江 栄行	屋根板製作
119	本多 亮貴	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
120	毎熊 徳満	檜皮葺
121	横原 孝宜	檜皮葺・柿葺
122	松田 哲也	檜皮葺・柿葺 茅葺
123	松村 省弥	檜皮葺・柿葺
124	松村 純孝	檜皮葺・柿葺
125	松村 有記	檜皮葺・柿葺
126	三上 昭信	茅 葺
127	道繁 康	檜皮葺・柿葺
128	三ツ出 俊平	檜皮葺・柿葺
129	緑川 幹雄	檜皮葺・柿葺
130	峰地 幹太	檜皮葺・柿葺
131	宮川 義史	檜皮葺・柿葺
132	宮西 寛	檜皮葺
133	向田 学	檜皮葺・柿葺
134	村岡 伸康	檜皮葺 檜皮採取
135	村上 章浩	檜皮葺・柿葺
136	村上 貢章	檜皮葺・柿葺
137	森 壮馬	檜皮葺
138	森山 淳希	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
139	矢野 友則	檜皮葺・柿葺
140	山口 成貴	檜皮葺・柿葺 茅葺
141	山口 宗平	檜皮葺・柿葺
142	湯野 尚一郎	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
143	吉竹 秀紀	檜皮採取
144	余宮 祥平	茅 葺
145	和田 琢男	檜皮葺・柿葺 檜皮採取
146	渡部 雄太	檜皮葺・柿葺

(2022.4.1現在)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

訃報

大西 安夫さん
[享年 98 歳]



大西安夫様が令和 4 年 4 月 10 日に亡くなりました。

多年にわたり業界の発展に尽くされ、平成 13 年 7 月には文化庁より「檜皮葺・柿葺 選定保存技術保持者」として認定されました。

また当会では、日本各地の国宝・重要文化財の保存修理に従事した数多くの経験を通して、研修生の指導員としてご尽力いただきました。

ご生前のご功績を称え、深く感謝の意を表しますと共に、在りし日の大西安夫様を偲びつつ、謹んでご冥福をお祈りいたします。

【受賞歴】

文化庁長官表彰 / 平成 12 年度

檜皮葺・柿葺 選定保存技術保持者 / 平成 13 年 7 月 12 日

黄綬褒章 / 平成 14 年秋

追悼文

奈良県 文化・教育・くらし創造部
理事（文化政策担当）武内 正和

大西さんに初めてお会いしたのは平成 12 年の文化庁長官表彰の時だったと思いますが、その時は受賞のお祝いを申し上げた程度と記憶しています。次にお目にかかったのは翌年の 2 月で、私は兵庫県の文化財担当の方と一緒に黒田庄のご自宅にうかがいました。当時、私は文化庁で文化財保存技術に関する業務を担当しており、大西さんはじめ様々な方から、伝統技術の保存継承に関するお話を各所でお聞きしていました。大西さんは、ご自身で採取した檜皮を手にしながら、檜皮の良し悪しのほか、屋根仕事の難しさややりがいなどについて、朴訥として、しかし力強く話してくださいました。

平成 13 年、大西さんは選定保存技術「檜皮葺・柿葺」の保持者に認定され、同技術では、谷上伊三郎さん、村上栄一さんに次いで 3 人目の保持者となりました。大西さんは、地元に近い近畿各府県はもちろん、全国各地

で檜皮葺や柿葺の修理に従事され、様々な地域の文化財保護に貢献されました。さらに米国フィラデルフィアに所在する松風荘の檜皮屋根の葺替えにも参加しています。

このように全国各地や海外からもオファーが絶えない大西さんの卓越した技術は、唐破風を備えた屋根など、複雑な曲面をもつ屋根で特に発揮されました。大西さんが保持者に認定されてから数年後、私は京都のある寺院で、檜皮を葺替えて間もない建物を拝見する機会がありました。大ぶりで優美な唐破風が特長の建物で、細部の納まりが難しい屋根でもありましたが、とてもうまく仕上がっていました。京都府の工事監督さんと 2 人で建物を眺めていたとき、監督さんが「唐破風まわりは大西さんが葺いていて、やっぱり上手です。綺麗にできています。」と感心されていた言葉が、心に強く残っています。

建物の魅力と価値を引き出し、それらをさらに輝かせる大西さんの技と心は、全国の建物に息づき、今も、大西さんから薫陶を受けた職人さんたちに受け継がれているものと思います。長い間ありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

発行所

京都市東山区清水二丁目 205-5
文化財建造物保存技術研修センター内



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会

TEL 075-541-7727 FAX 075-532-4064
<http://www.shajiyane-japan.org>

古文化 第128号

令和4年7月31日発行

乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

あとがき

新型コロナウイルス感染拡大やロシアによるウクライナ侵攻などの影響を受け、さまざまな生活必需品の値上げ、相次ぐ著名人の訃報など、ストレスの溜まる生活が続いておりますが、ようやくウィズコロナ社会へ向けて新しい生活様式へと進み始めており、コロナ禍ではできなかった旅行や飲み会など、少しずつではありますができるようになりました。外国人観光客で溢れていた観光地も活気があってよかったのですが、観光客の少ない今なら落ち着いてゆっくり日本の文化に触れることのできるいい機会ではないでしょうか。

当保存会におきましても中断されていた文化財屋根葺師養成研修も再開され一歩ずつ進み始めております。今年度も感染対策をしっかりと行いつつ、各事業を行なってまいりますのでご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■ ふ る さ と 探 訪 ■

大城戸 昇さんのふるさと
「日本最先端の地 ^{くろ だ しょう ちよう} 黒田庄町」

(兵庫県西脇市)

大城戸さんの故郷である黒田庄町は兵庫県中央部の山間地に位置している。一帯は古代律令時代には播磨国と呼ばれていた。奈良時代初期に編纂されたとみられる「播磨国風土記」は日本で最も古い書物の一つで、平安時代の写本だけが残されて国宝に指定されている。

この本の中に土が黒い地域として「黒田里^{くろだのさと}」の記載がある。里は人家が集まっている場所を指す言葉なので、黒田には当時すでに一定の人が住んでいたことが分かる。

黒田庄と呼ばれるようになったのは鎌倉時代以降のことだろう。庄とは宅地に附属した個人所有の土地のことで、畑や果樹園として使われる荘園になっていた。黒田にあった荘園の名前である黒田庄がそのまま町名になったのだ。

黒田庄中学校跡地からは弥生時代の竪穴式住居跡が確認されているので、実際には播磨国風土記が書かれるはるか以前から人々が住んでいた地域であることも分かっ

ている。弥生時代の人口は日本全体で約60万人といわれ、現在の百分の一にも満たない。当時すでに人家が集積していた黒田庄は日本最先端の地だったのだ。

人の苗字は動く地名だといわれる。例えば山田村に住んでいる清兵衛さんは普段から山田の清兵衛さんと呼ばれ慣れ、他の土地に移り住むことになってからも山田清兵衛を名乗るようになるのはごく自然な流れだろう。

その意味で羽柴秀吉の軍師として知られる黒田官兵衛(如水)は黒田庄の出身だといわれている。この地にあった黒田城が落城した折、幼い官兵衛は姫路の城に逃れた。やがて羽柴秀吉が播磨に進軍してきたときにこれを支援して大活躍。軍師として取り立てられ十二万石の大名となった。さらに関ヶ原の戦い後は筑前(福岡県)五十二万石の大大名となっている。

播磨国奥地の一武士であった黒田氏が、官兵衛の活躍によって日本中に名を残す大武将となったのだ。



古文化

第 128 号



公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会